



Learn from yesterday, live for today, hope for tomorrow.
The important thing is not to stop questioning.

(Albert Einstein)

過去から学び、今日を生きよう。明日に希望を。

大事なことは何も疑問を持たない状態にならないことである。

(アルベルト・アインシュタイン)

47 期生の皆さん、いかがお過ごしですか。自宅待機がずいぶん長くなり、少し疲れてきているのではないのでしょうか。前回の「47NEWS」にも書きましたが、生活習慣が乱れて、夜型になったり、食事の時間や栄養バランスが乱れたりしていませんか。ニュースでも取り上げられています。改めて、いま、外出は厳禁です。自分だけは大丈夫とか、これくらいならいいか、といった油断が、自粛を長引かせてしまうこととなります。あとすこし、うちにいてください。

社会の動きに目を向けよう。 — 疑問を持ち、自分で考え、行動する力を培う —

「現代社会」の新聞などでニュースを読もうという課題に取り組んでいますか。ニュースを読み取る力は、社会人としても必要な力であり、3年生になって大学や専門学校の入試、就職の面接などで求められる力です。ニュースに対して自分で考え、意見を持つ習慣を今からつけておいてください。新聞は事態を様々な角度から記事にしています。ネットのニュースの中には正しい事実だけではなく、真偽を問わず発信しているものもあります。私たちに必要なのは、客観的な事実を知ることと、正しい対処法を考え、実践することです。そのためには、常に疑問を持ちながら、情報を選ぶ目を養うことが大切です。そして、自分はどうか、どう行動するのかをしっかりと考えることが、今日を生き、明日を生きるためには、はととても重要です。

自粛が続く日常ですが、学校がいつ始まってもいいように、生活のリズムを整えておいてください。特別なことではなくても、例えば

○ 朝起きる時間を決めて、部屋着に着替える。

一日中、スエットで、そのまま寝て、起きて、生活するというような状態になっていませんか。着替える、歯を磨く、朝ご飯を食べるなど、一日の始まりのスイッチを自分で決めてみてください。

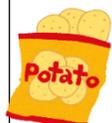


○ ご褒美タイムがある。

勉強中にお菓子を食ったり、音楽を聴いたり、スマホを見たりといった「ながら勉強」のスタイルから、集中と緩和の繰り返しの流れを作るのはどうでしょう。

2 時間集中して勉強したら、ご褒美タイムの1時間は自分の好きなことを思いっきりする。そのあと、また2時間勉強に集中。ご褒美タイムのために、頑張る。

生活の工夫には、想像力と創造性が大事です。自分なりの切り替え方法を考えてみよう！



高校生活をイメージしよう。

まだ、入学式もできない状況で、「吹田東」の生徒としての実感が湧かないはず。確かにこの後どうなるのか、学校行事は？クラブは？…わからないことだらけではありますが、授業や体育祭、文化祭は永遠になくなるわけではありません。これからの高校生活をイメージしてみてください。以下の10の質問の答えは今度学校に来たときに、確認してみてください。

1 これ、何者？



2 校内に何体いる？

3 吹田東は大阪で唯一校舎から〇〇が見える高校！

4 百段階段って何段？



5 食堂の人気メニュー第1位は？
カレーではなく、ラーメンでもなく



6 合格だるまはどこに？

校内のどこかにいます。



8 この木なんの木？



9

吹田東モアイ像いつできた？



10 夜、万博公園の方角に予告もなく突然現れるものは？

7 あなたの担任の先生の名前は？
あなたの担任の先生の担当教科は？

